

第1学年

標準学力検査CRTの学年全体の結果（概要）

●平均得点率

※「関心・意欲・態度」をのぞく、国語4観点、その他3観点で集計。

| 教科 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 |
|------|------|------|------|------|
| 五十鈴中 | 69.3 | 66.8 | 66.1 | 67.2 |
| 全国 | 67.4 | 63.9 | 61.9 | 68.9 |
| 全国比 | 103 | 105 | 107 | 98 |

●観点別得点率

| 教科 | 国語 | | | | | 社会 | | | | 数学 | | | | 理科 | | | |
|------|--------------|---------|------|------|------------|------------|-----------|-----------|---------|------------------|--------------|------------|--------|-------------------|----------------|-----------|----------|
| | 国語への関心・意欲・態度 | 話す・聞く能力 | 書く能力 | 読む能力 | 言語知識・理解・技能 | 社会的・事象への態度 | 関心的・意欲・表現 | 社会的・判断・表現 | 資料活用・技能 | 社会的・事象についての知識・理解 | 数学への関心・意欲・態度 | 数学的な見方や考え方 | 数学的な技能 | 数量や図形などについての知識・理解 | 自然事象への関心・意欲・態度 | 科学的な思考・表現 | 観察・実験の技能 |
| 五十鈴中 | 68.2 | 71.1 | 71.6 | 61.3 | 72.8 | 68.7 | 63.7 | 68.8 | 67.9 | 70.8 | 53.9 | 70.5 | 73.2 | 75.7 | 59.7 | 77.6 | 64.3 |
| 全国 | 65.8 | 67.6 | 68.0 | 62.4 | 71.2 | 67.5 | 63.1 | 65.0 | 63.7 | 64.3 | 50.1 | 67.1 | 68.6 | 70.5 | 60.9 | 79.2 | 66.5 |
| 全国比 | 104 | 105 | 105 | 98 | 102 | 102 | 101 | 106 | 107 | 110 | 108 | 105 | 107 | 107 | 98 | 98 | 97 |

【得点率】

(正答数÷満点数) × 100で算出します。

※全問正解で100となります。

【全国比】

(五十鈴中の得点率÷全国平均得点率) × 100で算出します。

※五十鈴中の平均得点率が全国平均得点率と同じ場合は、全国比が100となります。

※五十鈴中の平均得点率が全国よりも高い場合は、全国比が100より大きくなります。

【満点数(全問題数)】

国語：58問、社会：47問、数学：51問、理科：54問

※「関心・意欲・態度」を除く、国語4観点、その他3観点の問題数。

◇学年全体の状況

- 国語・社会・数学では平均得点率が全国を上回っており、学年全体として小学校での学習内容の定着状況は全国平均以上と見られます。特に、数学では、全国を4.2ポイント上回っており、学習内容の定着状況が良好であると見られます。一方、理科では、平均得点率が全国を1.7ポイント下回っており、今後、授業や家庭学習で定着できていない学習内容の振り返りを行うことが必要です。
- 観点別得点率については、国語の「読む能力(-1.1)」、理科の「思考・表現(-1.2)」、「観察・実験の技能(-1.6)」、「知識・理解(-2.2)」で全国平均得点率を下回っています。中学校での学習に取り組む中で、これまでの学習内容の振り返りを行い、理解と定着を図ることが大切です。一方、国語、理科のそれ以外の観点、社会、数学の全ての観点で、得点率が全国を上回っており、学習内容の定着状況が良好であると見られます。
- ◎ 今後、生徒たちが身に付けてきた学習内容を基盤として、学校と家庭の両者が、きめ細かく学習の見届けを行うとともに、できたことを認めてほめ、学習意欲、学習習慣を一層育んでいくことが大切です。特に、国語の「読む能力」、理科の観点全般に視点を当てた学習を進め、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る必要があります。